## サンプル問題

この問題は、2025 年度からの入学試験をイメージするために作成したサンプルです。 実物はこれと異なる場合があります。

20XX 年度

## 第一回入学試験問題

## 【算数】

時間 45分

## 【注 意】

- 1. 試験開始の合図があるまで中を見てはいけません。
- 2. 問題は6題で6ページあります。試験中によごれや不足しているページに 気づいた場合は手をあげて監督の先生をよんでください。
- 3. 解答用紙は問題用紙にはさまれています。
- 4. 問題1から問題3は、答えのみを解答用紙に記入しなさい。 なお、問題の余白は計算用紙として用いても構いません。
- 5. 問題4から問題6は、問題用紙に解かず、解答用紙に問題を解くにあたって必要な式、図(線分図、面積図)、考え方、筆算などを書き、答えを解答欄に書きなさい。
- 6. 円周率の値を用いるときは、3.14として計算しなさい。

受験番号	氏 名

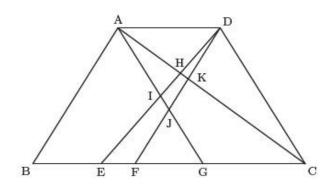
- 1 次の各問いに答えなさい。
  - (1) 次の計算をしなさい。

$$3\frac{4}{5} + \left(\frac{4}{3} - 0.6\right) \div 2.75 \times \left(3\frac{1}{2} - \frac{1}{6}\right) \times 5.25$$

(2) 整数X を 50 で割り、小数第 2 位を四捨五入すると 10.3 になります。 このような整数X のうち、3 の倍数であるものをすべて求めなさい。

(3) 1000 から2020 までの4 けたの整数のうち、各位の数字がすべて 異なる整数の個数を求めなさい。

② 図のような台形ABCD があります。BE: EF: FG: GC = 2:1:2:3 です。また,AGとDC は 平行です。



- (1) AH: HK: KC を, 最も簡単な整数の比で表しなさい。
- (2) 台形ABCDの面積を1とすると、三角形AIHの面積は あ であるから、 台形ABCDの面積が15 cm<sup>2</sup> のとき、四角形HIJK の面積は い cm<sup>2</sup> である。
  - あり、いいにあてはまる数を答えなさい。

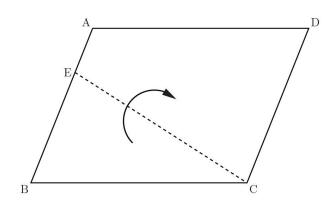
3 整数をある規則にしたがって、次のように並べました。例えば、左から3番目、上から4番目の整数は 24です。

```
3 4 5 6
1
   2
12
  7 8 9 10 11
17
  18
              16
     13 14 15
22
  23
     24 19 20 21
     29 30 25 26
27 28
32 33
     34 35 36 31
37 38
     39 40 41 42
48 43 44 .....
```

- (1) 左から2番目,上から100番目の整数はいくつですか。
- (2) 2024 は、左から何番目、上から何番目ですか。

② 図の平行四辺形ABCD を、CE を折り目として折ったとき、点B が移る点をF とします。このとき、 辺AD とCF は交わり、交わった点をG とします。辺CD とCG の長さは等しく、角DCG の大きさが 42 度のとき、角AEF の大きさを求めなさい。

この問題では、解答欄に答えを出すために必要な式、図、考え方などを書きなさい。



5 A さん, B さん, C さんの3 人でお金を出しあって, 9200 円のプレゼントを買います。最初, 3 人の所持金の比は 15:2:8 でしたが, A さんがB さんに400 円渡し, C さんもB さんにいくらか渡すと, 所持金の比は 8:3:3 になりました。この後, プレゼントを買いました。

この問題では、解答欄に答えを出すために必要な式、図、考え方などを書きなさい。

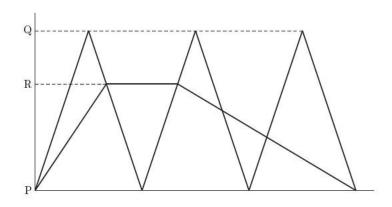
- (1) 所持金の比が8:3:3になったとき, A さんの所持金はいくらになりましたか。
- (2) プレゼントを買った後, 3 人の所持金の比は5:3:2 になりました。C さんがプレゼントを買うために出した金額はいくらですか。

[6] 姉はP地点とQ地点の間を,妹はP地点とR地点の間を往復しました。P地点とQ地点は3600m離れています。また,R地点は,P地点とQ地点の途中にあって,P地点から2400m離れています。

姉は9 時にP 地点を出発し、自転車を使って時速24 km の速さで、休まずに3 往復しました。また、妹は9 時にP 地点を出発し、時速12 km の速さで走り、R 地点に向かいました。妹がR 地点に到着すると同時に、P 地点に向かう姉がR 地点を通過しました。その後、妹はひと休みし、姉が再びR 地点を通過すると同時に、P 地点に向かって歩いて戻ったところ、3 往復を終える姉と同時にP 地点に着きました。

グラフは姉と妹の移動の様子を表したものです。

この問題では、解答欄に答えを出すために必要な式、図、考え方などを書きなさい。



- (1) 妹はひと休みした後、時速何kmの速さで歩きましたか。
- (2) 妹がR 地点からP 地点へ歩いているとき, Q 地点に向かう姉と出会った時刻を求めなさい。

このページからは問題はありません